

1. 交付金事業の名称 エネルギー関連教育充実事業
2. 交付金事業の事業主体 静岡県
3. 交付金事業の実施場所 静岡県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備（沼津東高校）

クルックス管、直流安定化電源装置（高電圧型）を整備し、放射線の安全性と利用についての学習に活用した。

- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備（韮山高校、沼津東高校）

電気分解用定電流電源、PAMクロロフィル蛍光測定器等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 8,868,320 円

交付金充当額 8,868,320 円

6. 交付金事業の成果及び評価

当事業により原子力・エネルギーについて生徒等の理解が促進されたと回答した割合〔理解度〕は、目標70%に対して実績70%で、達成度は100%だった。原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として当事業が促進されたと回答した割合〔満足度〕は、目標100%に対して実績100%で、達成度は100%だった。実験器具・実験材料の整備事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育への環境が整備され、原子力・エネルギーについて生徒等の理解が促進された。

生徒は、実験器具等を活用して目で見ることのできない放射線を監察したり、太陽光や微生物などを利用した発電のしくみを観察・実験したりすることで、放射線やエネルギーについて興味・関心が高まった。